昭和25年（1950） 12月28日（木曜日） 第185号 磐城毎日新聞社 定価1ヶ月50円 一部賣二円 第三種郵便物認可（一）

磐城毎日

衛生兵與田大和 町南平市 新聞社 番〇一二一（平）
長 倫孝 所 福島縣平市 毎日新聞社磐城支局
印刷人 藤遠 福島縣平市 磐城印刷所
発行兼編集人 株式會社 電話

土木建築請負業
堀江工業株式會社
社長 長谷川常吉
平市搦槌小路
電話 五一九番
五三五番

會社側で要求を拒否
小田系全山あすスト突入？

小田炭鑛系の內鄕町宮戸部會を開きスト賛否投票の結の宣傳するほか野外看板炭鑛（組合員三百廿四名）では越冬資金一人千円期末手當の繰上げ支給などを要求會社側と交渉をつゞけて來たがいすれも會社側から拒否されたので廿六日職場大

高階鑛もスト決議

內鄕町大字白水高階炭鑛の斗爭委員會でスト突入を（小田炭鑛系）では越冬資金決議、小田、戸部炭鑛と歩一人一千円を要求會社側と調を合せ廿八日から一齊ストに突入することになつたも拒否されたので廿六日

ハンスト三人男
三日目も元氣で頑張る

小田炭鑛勞組幹部三名のスト突入を（小田炭鑛系）では越冬資金決議、小田、戸部炭鑛と歩一人一千円を要求會社側と調を合せ廿八日から一齊ストに突入することになつたも拒否されたので廿六日

期末手當三百円で物別れ

小田炭鑛勞組では廿六日午後三時から平市紺屋町磯業事務所で團交を重ねた結果會社側で期末手當一人三百

明るい競輪目ざし
市宣傳費80万円見積る

平市須藤競輪室長は廿五日の改善、選手の訓練、從事仙台通産局で開かれた東北員の再教育その他の啓蒙な競輪施行者協議會に出席しを打合せ競輪開催における各自の自肅によつて健全廿六年度運營方針について協議した、東北では青森、會津の寒冷地競輪場は年八回、六日制、平は十二回、四日制の競輪開催期日について近く競技法の改制が第九國會に提案される豫定となつているので施行者は通産省と共に明朗競輪の實施を要望する事を申合せ設備

子の並み居る世間の敷や餅は
お正月の献立表
平刑務所だけは自由を認めることも出來ず三日間だけ入浴回數の增加ラヂオによる浪曲、歌謠曲など演藝放送の聽取時間の延長と云つた極めて限定されたもの、お馳走と云つてもまだ決定されてゐないが三日間は餅、密柑、スルメ數の子魚や菓子など社會と同樣の品が配給されることになつてゐる、本年は食糧事情の緩和から幾分ご馳走の面ではサービスも出來ようが然しこの世界には味もそつけもそんなにある譯ではないと語つてゐた

踏む道を過つて裁きの日を待つため平拘置所に收容されてゐる被告らのために、せめてお正月だけは社會並みにまでゆかすとも氣分だけはとお正月の準備に太田所長も料理の獻立して慰安の途を考案中だ

現在收容されてゐる被告は定員六十二名をはるかに突破して九十二名の大世帶、內には二年目の正月を冷く迎える者も二三名ゐるお正月氣分を味いさせると云つても玆刑務所だけは自

麥製品のクーポン制實施

平市では麥製品の配給について一月一日からクーポンの有効地域は全國一円に亘つて實施品目はパン、生めん、ゆでめん、乾めん類、小麥粉、精麥で年四回各四半期毎に麥配給に應じて配給日數分の數量を各家庭に交付する交付場所は市役所商工課で有効期限は四ケ月と

僻地校への慰問圖書募集
兒童への慰問圖書募集

平第一中校の高校進學希望者は來年度同校卒業生總員の七十二%で昨年度六十七%に比し著しい增加をみせているが特に磐女高、磐高の希望者は昨年度の志願者數よりそれぞれ五十名程度も超えている試驗場に押しかける他校からの志願者などによつて文字通り穿き門を叩く入試地獄が現出して激しい競爭の火花が展開される事を豫想される、なお各高校別志願者數は次の通りである、磐女百廿三名、磐高九十四名、平高五十五名、平工廿一名

殺人未遂に實刑三年言渡

二十六日地裁平支部では橫澤市磯子區中根峯下町一五鍛治職鈴木實（四一）に對し殺人未遂で懲役三年を言渡した鈴木は妻きみ（四三）が情夫をつくり同人を避けて橫濱から双葉郡富岡町に逃げたのを追つて去る八月十八日午前六時頃同町大字上郡山字原の山林內で殺害の目的で出刃包丁で同女の左肩甲下を突刺し倒れるのを更に左乳房部を突刺し出血多量なのを見て死んだものと誤診して其の場を立ち去り全

高校へ志願增える
市一中進學希望者

平第一中校の高校進學希望完遂は廿八日の見込となつている

【株式市況】

磐城證券 27日前場

東邦レヨン等一部銘柄がしつかりした丈で他は見送り人氣となり緩んでいる

鋼管 六九 苫小牧 一七三
東洋紡 一七九 十條紙 一八八
鐘紡 二一〇 本州紙 一二三
日清紡 二六〇 日セメ 六五
呉羽紡 二一三 磐城セ 一四四
日東紡 九八 小野田 二〇〇
片倉 六五 不動産 二九九
帝人 三五 陽和不 一二三
東洋レ 一四〇 開東不 一七五
新光レ 一九〇 山バル 二四〇
東海上 四九〇 日麥酒 一四四
郵船 一二五 キリン 一七五
三井船 一三六 寶酒造 一二三
日發三六六 野田醬 一三三
三井山 四三 豊年油 九九
日石 六五 高壓 四九
三井造 九〇 日產化 三五
日立 三三 日活 一二三
東北パ 一六一

小名浜理髪業組合役員改選

小名濱町理髪業組合ではこの程眞理壯に年末總會を開き、先づ役員の改選をなし明年度の事業上の打合せを行ひ、各店舗の非衞生的な設備のものは何れも改裝する事などを協議して解散した、新役員は組合長草野良太郎、副組合長永井安藏、會計吉田三郎の、三氏で何れも承認就職した

職安に出來ぬ要求
山田村勞務者

山田村自由勞組代表林三郎組合長ら六名は職安植田分室に押しかけ二十五日以來連日、就勞傳票を山田村で切つてくれ（現在錦町地內の作業現場で切つている）と要求しているが職安側では出來ないと强硬に突ばねている

學校ダンス講習會
石井小浪氏招き

磐城支部では明一月八日の兩日學校ダンスの權威石井小浪氏を招ぎ平市第二小學校でダンス講習會を開くステーヂ向のもので午前九時から午後四時迄會費一人當り一圓五十錢

國井さんら表彰
犯人檢擧に協力して

平市署では廿八日市內新川ら同所會議室に開き廿五年町一四青菓商國井一美（四七）度會務繕過報告、役員の改選、その他廿六年度の運營方針について協議する

×

平土地改良事務所の本年度御用終いは廿九日午前中で正午から忘年懇談會を行う

年賀交禮會申込市で受付

平市役所では元旦の名刺交禮會を午前十時から市公會堂に開く、交禮會は昭和十五年に開催したまゝ戰事中中絕されていたもので十年

喪中に付年末年始欠禮致します

平市鍛冶町三一
川德事業部
代表 川和德一

忘年會は新年會は

皆樣の御都合にて如何樣にも御相談に應じます

小柳

平本局前八電五二

店の酒とお食飲輕

◇肉兎 卵鷄 肉鷄◇

屋問賣小如

半鳥 平南町 番1019話電

多少に拘らず御用命下さい

喫茶と輕食

出前迅速

茂登女

平市田町 電二四〇

印刷物の御註文は品迅速確實の當店え

大和田印刷所

平市仲町廿三番地
電話七二九番

工員募集

（高級優遇）

鉄工 十名
打工 若干名
電氣熔接工 若干名
酸素熔接工 若干名
製罐工 若干名
外務員 壹名

履歴書携帶を乞ふ
小名濱町松之中五二
龜葉道雄工業所
電（呼）三四一

季節の寵兒!!
文化木炭（厚生大臣推賞）
◆火持よく ◆臭氣なく
◆危險のない ◆經濟的な
木炭の敵？加工燃料！
▲コタツ、火鉢用に最適
▲卸小賣、配達迅速
▲各種燃料取扱
製造販賣 平市正月町六六
有限會社 共榮燃料工業所
電話一二八四番
小名濱町船引場（登記所前）
共榮燃料小名浜出張所

昭和25年(1950) 12月28日（水曜日）第185號【日刊・月休刊曜日】

群馬日日新聞

可認物便郵種三第日6月7年25和昭

（二）

斷然多い詐欺と窃盗

平地區署12月犯罪檢擧調べ

平地區署では年末犯罪防止の事件處理にあたつてゐたが十二月中に取扱つた刑法犯の檢擧百十五名被害件數四百七十四件に達しているこの調べによると依然として窃盗、詐欺が第一位を占めて居り内譯は左の通り

窃盗百九十四件(三十人)
詐欺七十五件(七人)
暴行二十六件(十二人)
傷害二十五件(二十二人)
脅喝十七件(五人)恐迫七件(三人)横領十件(五人)
其の他七十五件(七人)

捕物の優秀者發表

年間通し一位田仲刑事

十二月の捕物成績優秀者は刑事(三百十四件)二位松永一位田仲豊治刑事二百六十四件、二位鈴木日出男(鹿島駐在)百八十五件(鹿島駐在)巡査八十二件、三位大竹大部長六十四件なお五位田崎巡査(古河駐在)百地區署の一年間を通じての七十件で田仲刑事は年間月捕物成績優秀者は一位田仲間ともに一位を占めた

遅れる建築工事

建築委員期間内完了を憂慮

小名濱町第二中學校建築最期日嚴守が果してどの点まで信頼し得るかが重大性を食近の模様では作山組の工事過程が豫定通りに行きつゝ示す岐路に立つた事となるあるかどうかに就き委員會のでは充分の監視の眼を嚴重に注いで居るが、基礎工事において、豫定工程は十二月末日を以て完了する筈であるが、或は一月十日頃まで掛るものと見られ、用材搬出狀況は三千石の素材に對し千二百石の出材狀況であるこれも工程予定表とにらみ合せて見ると聊か遅延の線にあるので、これでは組員佐藤茂(三)は同町南町豫定の六月二十六日迄には地内路上で通りがかりの同逃走したが江名町署の非常或は六ケ月ではないかとの町折戸大洋丸乘組員皆川衛手觀測も出て居り來る廿八日(三)に對し貴様はどこのもの町會には委員長を回つてのかとげんかを仕かけ持れた

いきなり突き刺す

濱の亂暴者江名署で逮捕

江名つていた双渡り十七痾の二十六日夜十一時ころ江名アイクチで皆川の左太たい部を突きさし重傷を負わせ川俣絹織會社に對して縣が保證に依つて融資を受けて居る前例もあるので縣經濟委員會は直ちに其れを採擇し更に經濟部長の上京水產廳の打合せとして上京なるが爲めに小名濱町からは立のと見られて居る

縣保證の融資運動に

小名浜代表上京

小名濱町漁業協同組合の計畫に依る製氷、冷藏、冷凍事業を目的とせる會社の設立を目論見たる事業も過般縣會に陳情し打診した處、

尚年賀はがき平局配たつの想像は廿五万枚と見て居り臨時配達員十五名を増員元旦早々家庭へ配達の準備中だ

小野町議救濟事業枠の獲得

小名濱町更生委員長の小野作太郎さんは就勞審議會長とも兼務して居るので、縣の民生部樋口職安課長と打合せの上、第四、四半期分の救濟事業の枠を獲得せんとこの程上京勞働者に出頭種々打合せをなし、其の熱烈さに動かされ第四、四半期分の枠を割當を受ける事となつた

年賀電報も復活

廿五日から取扱え開始

郵便局がお年玉付き年賀はがきを宣傳販賣している向組合からは比佐理事の上京となり、水產廳に向つて、實現方を懇請する事となり二十五日午後二時の上り列車で上京した

錦町でもねばる

勞務者側二千円要求

錦町自由勞組代表柳澤勳組合長ら十七名は二十六日午後五時から同町役場で高木町長と面會、越冬資金一人二千圓支給を要求して約三時間に亘つて交涉、他町村で出しているのに出せないことはないと强硬につめよつたが金の出どころがないとはねられた

年賀葉書の消化良い（小名浜）

小名濱町郵便局ではお年玉葉書の販賣を行つているが其の割當ては十八万二千円であり、大体廿五日迄に十四万二千円が消化して居り昨年度に比しては非常に上廻つて出ているのに出せないことはないと强硬につめよつたが金の出どころがないとはねられた

四人組暴力團

小名濱署檢擧

茨木縣關本町關本炭礦採炭夫遠藤染一郎(三八)は二十二日午前十一時半ころ坑内で落磐で重傷

小名濱町大字下町無職馬上東二(三三)同町小巻小野一郎(三三)同若松勇(三三)同赤川省作業中落磐で重傷

二(三三)の四名は十二月十四日午後六時半ころ同町榮町秋山秀吉方番屋で寢ていた爆彈引揚鎌山組潜水夫木村清美(三三)同佐久間留次(三二)同白土秀吉(三二)同小原久忠(三四)の四名を叩き起し、先の喧かの話をつけるからとトラックで同町辰巳町鎌山組事務所に連れ込み、インネンをつけた上、白土と小原は用がないからと歸し殘りの木村、佐久間の両名を捧でなぐりつけ木村に二週間の傷害を與えた事が判り二十五日不法監禁暴行傷害疑で小名濱町署に檢擧された

出売大！福引大歳末の目町三

一等ミシンラヂオ以下六等迄

空クジはありません。

十二月二十三日より一月三日迄

三町目商店會

28日より 正月2日迄

（七日間）

新東寶 學生 40円

雪夫人繪圖

監督 溝口健二

原作 川口松太郎

水戸光子 曉テル子 上原謙

舟橋文學の精髄新東寶に依り映画化！

畫は身すくろう貴婦人の憂愁夜は

愛憎に身悶える白蛇の肌

上原謙 木暮實千代 久我美子 山村聰 濱田百合子 夏川靜江

平文化

28・29日の二日間

（映上建本二）

愛染草

原作 川口松太郎

キヤスト 上原謙 水戸光子 曉テル子 藤田進 小杉勇

幸福への限界

原作 石川達三

キヤスト 原節子

かりそめの初夜に芽生えた戀の試錬と波瀾の幾年月……上原、水戸の新愛染コンビが描く悲戀の大メロドラマ

今晩は北よりの風良い天氣ですが一時曇りませう、北部山添地方は雪しぐれとなりませう

明日は北よりの風朝晩冷込みが强く、日中は暖たかい良い天氣となりませう、夕刻からうすぐもがひろがり北部山添地方はしぐれることもありましよう

明後日は北よりの風晴れたり曇つたりの天氣です

海上沖合は多小風波が立ちますが沿岸はおだやかでせう、なは一般に空氣が乾そうしておりますから火の元かぜ引きに御注意下さい

今日の天氣

忘年會 新年會

紺屋町（舊白井邸跡）

電三五〇

は溫かい靜かな倉座敷で!!

お酒持込歡迎御相談に應じます

早朝より入浴が出來ます

西鳳

ホーム石鹸 代理店

キリンソース

サンキユー

鍛冶町 佐々木商店 電5013(呼)

福引付 31日まで

歲末大出売

當籤賞品券でまたまた當る壽の大景品

特等 壹万圓（商品券）

以下各等商品券進呈致します!!

平驛前 壽百貨店 電656

質店開業

有利に、簡易に、親切に！

御あすかり致します是非御用命下さい

平市白銀町十一（世界館通り）

高橋質店

電話六三八番

大衆食堂

支那そばなべ燒うどん

ワンタン

「電話迅速 電四六五番」

○みかさ

町隣屋化 紺文 平平

靜かな數寄屋風御座敷で一杯いかが……!!